



このメールは本会 HP より登録された方々へ配信させていただいております。  
配信停止設定は、メール後方のご案内をご確認ください。  
現在の登録件数：2,465 件

\*\*\*\*\*☆目次☆\*\*\*\*\*

- 【1】特集 <体協・スポ少から育った総合型クラブ>
  - (1) 子どものスポーツを中心に地域でスポーツを盛んに  
する運営のしくみ ～さなだスポーツクラブ（長野県）
  - (2) 3,500 人の村での村体協の役割  
～いぎみクラブ（沖縄県）
  - (3) 町村合併とスポ少 35 周年がきっかけ  
～や・さ・かイキイキ倶楽部（岐阜県）
  - (4) 愛される名前でスポ少から地域のクラブへ  
～とまこまい・ぬま・あそび塾（北海道）
  - (5) 少年団の横のつながりから縦のつながりへ  
～ジュベニール白岡（埼玉県）
- 【2】クラブ面白写真館  
～「チャレンジスポーツクラブいながわ」（秋田県）
- 【3】のびのび田舎のクラブ紹介  
～しもやまスポーツクラブ（愛知県）
- 【4】今月のひな型  
～「しいだコミュニティ倶楽部」（福岡県）の  
“情報”という資源を創り活用する調査  
(対象世代に合わせたアンケート調査票)
- 【5】メールマガジン次月号の予告

★寄稿★ 新町スポーツクラブ（群馬県）  
～ドイツのスポーツクラブ指導者を  
インターンシップ生として受け入れ

★お知らせ★  
●メールマガジンのご意見・感想、ご希望をお寄せください！

- 「スポーツ少年団の将来像」について（日体協 10 月 16 日発表）
- 平成 22 年度スポーツ振興くじ助成金交付対象事業の募集について
- 公式メールマガジンへの登録をお勧めください！

\*\*\*\*\*

---

## 【1】特 集 <体協・スポ少から育った総合型クラブ>

---

### ■ ■ ■ ■ ■

■総合型クラブは、地域スポーツ界の中では後発の存在であり、そこが創設・運営において難しく、課題にもなっています。

考え方の違いや理解不足による軋轢も、少なからずあります。

そこで、今回の特集でご紹介する5つの事例は、地域の体協やスポーツ少年団を母体に、総合型が誕生したり、育てられたり、一事業として行われている事例です。

既存団体と総合型クラブの方向性をいかにうまく結びつけ、地域で新たな展開を生み出せたか、体協やスポーツ少年団はどのような役割を担っているのか、事例から学びます。

それぞれの事例に、地域の特徴や工夫がでています。ぜひご覧ください！

- （1）子どものスポーツを中心に地域でスポーツを盛んにする運営のしくみ ～さなだスポーツクラブ（長野県）

▼文章全体はこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=247>

- （2）3,500人の村での村体協の役割  
～いぎみクラブ（沖縄県）

▼文章全体はこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=248>

- （3）町村合併とスポ少35周年がきっかけ  
～や・さ・かいキキ倶楽部（岐阜県）

▼文章全体と写真ははこちらから

[http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20091020154157\\_4.pdf](http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20091020154157_4.pdf)

■ (4) 愛される名前ですポ少から地域のクラブへ

～とまこまい・ぬま・あそび塾(北海道)

▼文章全体と写真はこちらから

[http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20091020154435\\_4.pdf](http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20091020154435_4.pdf)

■ (5) 少年団の横のつながりから縦のつながりへ

～ジュベニール白岡(埼玉県)

▼文章全体はこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=251>

---

【2】クラブ面白写真館

第3回 「チャレンジスポーツクラブいながわ」(秋田県)

---



◆6月から隔月で始まった「クラブ面白写真館」。

「クラブって、いいな～」「楽しそうだな～」

そんな写真とエピソードを、クラブの紹介を交えてお届けします。

第3回は、小野小町で有名な秋田県湯沢市にあるクラブで、小学生が高校生からバスケットボールの指導を受けています。

「憧れのお兄ちゃんに近づきたい！」と、子供達の背中からエネルギーがでています。クラブでは「兄弟」になれるんですね☆

▼写真と文章全体はこちらから

[http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20091020154953\\_4.pdf](http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20091020154953_4.pdf)

---

【3】のびのび田舎のクラブ紹介

～しもやまスポーツクラブ(愛知県)

---



■人口数・密度が低く、過疎化や高齢化が進む地域では、クラブ創設・運営に苦勞している関係者は少なくありません。

過疎地と言えばマイナスの印象ですが、環境をプラスに捉え、工夫して立ち上げ、運営している事例もあります。

今月は愛知県の「しもやまスポーツクラブ」。

豊田市に吸収合併され、面積では今日の豊田市の6分の1に近い広さを持ちながら、合併当時の地区人口は約5,500人。

合併で消滅する村体協の機能を継承するかたちで、新たなスポーツ機会拡大の視点も加えられて設立。様々なアイデアの実行により、4年後、300名のクラブに育ちました。

年間約400万円の事業規模、自己資金率75%の現在、「豊田市で自立クラブ第1号に」を合言葉に頑張っています。

ぜひご覧ください！

▼文章全体と写真はこちらから

[http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20091020155249\\_4.pdf](http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20091020155249_4.pdf)

▼しもやまスポーツクラブHP

<http://www.mis.ne.jp/%7Eshimosc1/index.htm>

---

【4】今月のひな型 ～「しいだコミュニティ倶楽部」（福岡県）の  
“情報”という資源を創り活用する調査  
（対象に合わせたアンケート調査票）

---



◆連載では、クラブの運営で使う様々な書類などの「ひな型」を取り上げています。

今月は、「対象に合わせたアンケート調査票」です。「しいだコミュニティ倶楽部」では、一般、小学校低学年、小学校高学年、中学生に対して、アンケート調査をしています。

また、「総合型地域スポーツクラブに、なぜ調査が必要か、アンケート調査とは何か」ということも、学べます！

ぜひ参考にしてみてください！

▼文章全体と4種の対象別調査票（文末）はこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/news/newsDetail.asp?newsNo=254>

▼しいだコミュニティ倶楽部HP

---

【5】メールマガジン次号の予告

---

<特集>地域を基盤に異分野でつながる相乗効果

<連載>若手仕事人の夢メッセージ（隔月）

アドバイザーのおススメ・クラブ、今月のひな型 など

■発行予定日；11月20日（金）

---

★寄稿★ 新町スポーツクラブ（群馬県）

～ドイツのスポーツクラブ指導者を

インターンシップ生として受け入れ

---

2000年、スポーツ少年団を母体に設立された新町スポーツクラブ。約400人の会員がいますが、ユースボランティアが多数活動する、青少年中心のクラブです。

以前から国際交流を図ってきたクラブでは、今年、ドイツで指導者をしている22歳女性のインターンシップ生を受け入れました。

チーフクラブマネジャーの小出利一さんによる心温まる寄稿です。

▼文章全体と写真はこちらから

[http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20091020160109\\_4.pdf](http://www.japan-sports.or.jp/local/news/uploadFiles/20091020160109_4.pdf)

▼新町スポーツクラブHP

<http://www15.wind.ne.jp/~svc/index.html>

---

★お知らせ★

---

●メールマガジンのご意見・感想、ご希望をお寄せください！

いつもご愛読いただき、ありがとうございます。

ご意見・感想はもちろん、「こんなテーマや情報を取りあげてほしい」ということがありましたら、以下お気軽にお寄せください！

▼送付先メールアドレスはこちら

sc-info@japan-sports.or.jp

●「スポーツ少年団の将来像」について（日体協 10 月 16 日発表）

「スポーツ少年団の将来像」は、スポ少の現状の課題を整理し、青少年スポーツ事情を踏まえた上で、近未来の先を見据え、スポ少が進むべき方向性について示す 31 枚にわたる冊子です。

11 ページには、「『総合型地域スポーツクラブ』は、スポ少の目指すところと共有できる部分が多く、連携・協力も視野に入れた対応が必要になる」と明記されています。

▼詳しくは、こちらのHPから

<http://www.japan-sports.or.jp/news/newsDetail.asp?newsNo=506>

●平成 22 年度スポーツ振興くじ助成金交付対象事業の募集について

日本スポーツ振興センターのHPに平成 22 年度スポーツ振興事業くじ助成金交付対象事業の募集について、告知されました。

応募に係る詳細な事項につきましては、後日、日本スポーツ振興センターHPに掲載予定の「平成 22 年度募集の手引き」をご覧ください。

日本体育協会では、総合型地域スポーツクラブの創設準備を行うための『創設支援事業』と設立した総合型地域スポーツクラブの活動を支援する『自立支援事業（活動事業から名称変更）』の募集を行います。

◇創設支援事業：都道府県体育協会を通じて募集を行います。

◇自立支援事業：1 年目の募集は都道府県体育協会を通じて募集を行います。

2 年目以降継続クラブについては、該当クラブに直接ご案内いたします。

\* 自立支援事業の申請可能なクラブについて条件がございます。

- (1) 本会の育成指定クラブ委託事業、創設支援事業、特別支援事業を受け設立した総合型地域スポーツクラブ
  - (2) 上記 (1) 以外で、総合型地域スポーツクラブ全国協議会に加入（組織化された都道府県総合型クラブ連絡協議会加入）している総合型地域スポーツクラブ
- ・ (1) (2) の他、申請要件がございますので、ご注意ください。

\*詳細は、後日本会よりお示いたします実施要項等をご覧ください。

▼日本スポーツ振興センターの告知は、こちらのHPから

<http://www.naash.go.jp/sinko/pdf/boshu.pdf>

●公式メールマガジンへの登録をお勧めください！

いつも、公式メールマガジンをご愛読いただき、ありがとうございます。  
おかげさまで、現在約2,500近くの登録をいただいております。

このメールマガジンは、育成関係者はもちろん、クラブに少しでも  
関心のある方、クラブ会員の方、どなたでも無料でお送りいたします。

メールアドレスをお持ちであれば、すぐに登録できます。  
個人情報は一切入力しません。退会も簡単にできます。

登録方法は下記にありますので、本メールマガジンの登録を周りの方  
にお勧めください。どうぞよろしく願いいたします。

【公式メールマガジン登録方法】

- 1) 日本体育協会 HP のトップページの右にある「総合型地域スポーツ  
クラブ公式メールマガジン」をクリック
- 2) 「登録・退会」をクリック
- 3) 「登録する」をクリック
- 4) 登録フォームに、お持ちのメールアドレスを入力（2回）
- 5) 登録確認画面へ（完了）

▼メールマガジンの登録（無料）はこちらから簡単にできます。

周りの方にもぜひ登録をおススメください！

<http://www.japan-sports.or.jp/local/mail/index.html>



☆☆☆ メール配信サービスのご案内 ☆☆☆



◆メールマガジン配信停止(退会)ご希望の方は、こちらから◆

<http://www.japan-sports.or.jp/local/mail/>

※お客様のメールアドレスが変更になる場合は、上記ページで一度  
退会処理をされた後、再度登録手続きを行ってください。

◆当メールは送信専用で配信されており返信できません◆

Copyright(c) 2009 Japan Sports Association. All rights reserved